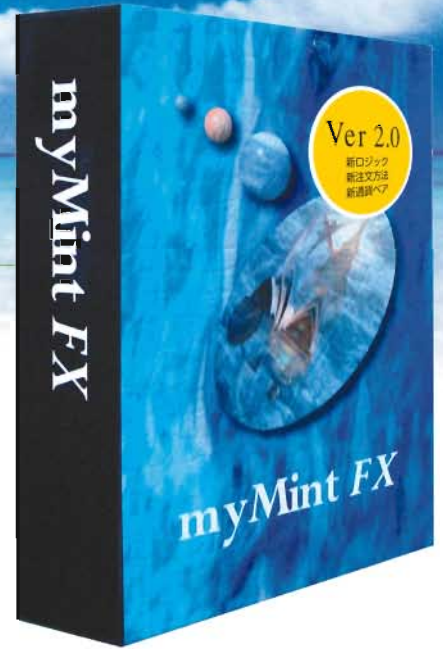


「自由」実現のお手伝いをすることにより、皆様のより豊かな人生と社会に貢献いたします。



myMint FXの売買ロジックの概要

- ①「ボリンジャーバンド」という指標をもとに4時間ごとに値動きを計算し、上昇トレンドが確認された場合、新規買い指値注文を入れ、為替価格が新規注文指値に到達した時点で、買い注文が約定します。また、その新規注文後にストップ(決済逆指値)とリミット(決済指値)注文も入れます。
- ② 為替価格が新規注文指値に到達せず、注文が約定しない場合も、その後4時間毎に、新規注文指値/ストップ/リミットの値を再計算して変更し、新規買い指値注文を入れます。
- ③ 新規注文約定後は、4時間毎に、ストップ/リミットの値を再計算して変更します。そして為替価格がストップ/リミットいずれかの値に到達した時点で、ポジションが決済されます。

※成り行き決済や指値注文の約定前キャンセルが行われる場合もあります
 ※市場状況等に応じて、売買ロジックは修正及び変更されることがあります

myMint FXの導入及び利用方法

常時接続のインターネット環境と動作環境を備えたPCをお持ちの方は、どなたでも簡単にご利用いただけます。ご利用の上でPCやFXに関する難しい知識は一切必要ありません。※ウインドウズのみ対応、詳しくは裏面参照

STEP 1



■CD-ROMを挿入しインストール

STEP 2



■デスクトップ上のアイコンをダブルクリック

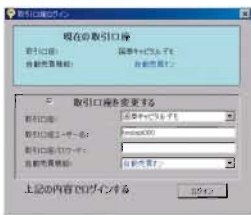
STEP 3



■ログイン画面を起動しユーザーID/パスワードを入力

STEP 4

※取引口座開設が必要となります。



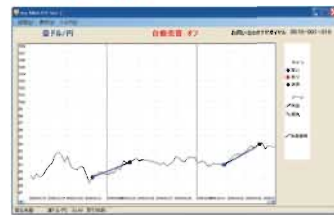
■FX仲介会社を選択、取引口座ID/パスワードを入力

STEP 5



■取引枚数、自動売買ON/OFFを設定

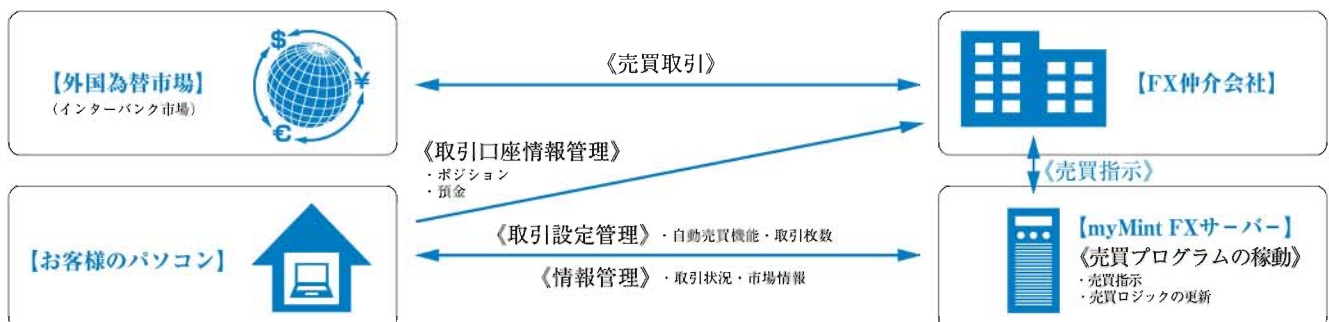
STEP 6



■メイン画面上で、口座残高情報、最新売買情報を確認
 ※FX仲介会社が提供するツールでも口座情報を見ることが出来ます

- : 利益ゾーン
- : 損失ゾーン
- : 買い
- : 売り
- : 決済

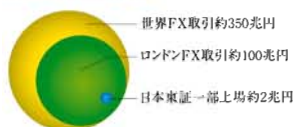
myMint FXの自動売買のしくみ



ターゲットは世界最大の金融市場

FXとは外国為替証拠金取引の略称です。市場はシドニーから始まり、東京、ロンドン、ニューヨークと各金融市場でビジネスが開始されるにしたがって世界を一巡し、土日以外は24時間取引が行われています。東証1部の1日の取引高の2兆円に対してFXの1日の平均出来高は350兆円を優に超えます。

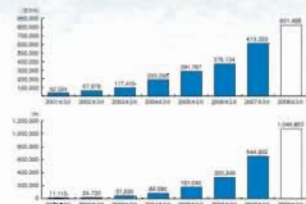
1日の取引高比較



日本におけるFX市場の動向

■成長続ける市場規模、2007年3月期の市場規模は前年比62.2%増の6,133億円。2007年のサブプライムショックのあおりを受けながらも、2008年には預かり証拠金残高が8,315億円見込みと堅調な増大傾向にあります。

■2007年3月期の口座数は前年比95.2%増の644,802口座。2008年には105万口座を上回る見込みとなっています。



世界での1日における外国為替取引高の推移 (単位:10億ドル)

	1992年	1995年	1998年	2001年	2004年	2007年
一日取引	820	1,190	1,490	1,200	1,880	3,210

本格的分散投資戦略

リスクをコントロールする王道は“分けること”。つまり、分散投資です。複数の通貨ペアに分散して投資をすれば、仮にそのうちの1つの通貨ペアが値下がりしても他のものでカバーでき、全体ではリスクを低減させることができます。

myMintFXは、多通貨ペアに分散するだけでなく、リスクリターンバランスが最適になるように成績が優秀な通貨ペアにより多くの資金を配分するシステムを採用しています。

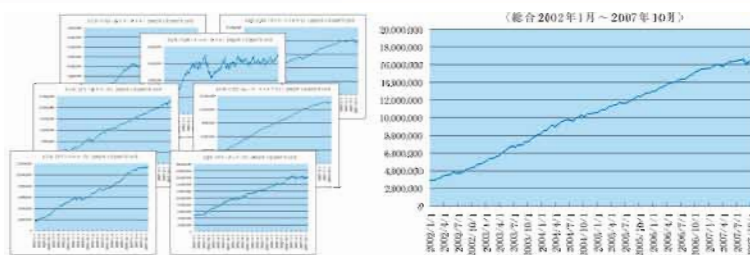
資金量に応じた取引量(取引枚数)の例

通貨ペア	枚数	枚数	枚数	枚数
EUR/JPY (ユーロ/円)	0	1	2	8
GBP/JPY (ポンド/円)	0	0	1	4
AUD/JPY (豪ドル/円)	1	1	4	13
EUR/USD (ユーロ/米ドル)	0	1	2	6
AUD/USD (豪ドル/米ドル)	0	1	3	10
EUR/CHF (ユーロ/スイスフラン)	1	1	4	13
GBP/CHF (ポンド/スイスフラン)	0	1	2	6
合計枚数	2	6	10	60
資金額(万円)	30	100	300	1,000

過去のバックテストに裏打ちされた優秀な運用

myMintFXは、売買を行う7つの各通貨ペアの売買ロジック*について、2002年1月から2007年10月の期間バックテストを行い、高い実績を確認しています。また、バックテスト後の運用においても同様の実績が得られています。さらにトレンド傾向に合わせて売買ロジック*を随時更新するため市場にマッチした運用が可能となります。

※運用成績は製品ホームページ(<http://www.my-mint.jp>)で公開しています
*売買ロジックとは、価格情報をもとに注文や決済指示を行うコンピュータに内蔵された売買戦略のことです



【バックテスト期間】2002年1月～2007年10月(5年10ヶ月間)の成績です
【運用成績】300万円→約1,700万円(5年10ヶ月間)＝年利 約80%
【勝率】4600勝1200敗(勝率80%) 【月間平均トレード】85回 【最大ドローダウン】25%
※上記の成績は、各通貨ペアの取引量を成績優先で配分した場合ですので、成績は取引量の配分のしかた等により異なります

指値注文を中心とした注文方式

指値注文とは、「価格が現在の値段よりも下落し、指定した値段以下になれば買う」とする注文方法です。指値注文の有効性は①注文が確実に実行される、②サーバーの負担が少なく、システムが安定するなどがあげられます。

※FX仲介会社ごとの値段や注文条件の違いにより、ユーザー毎の新規注文の約定状況に差異が生じる場合があります

※新規注文後にストップ注文及びリミット注文も設定されます

